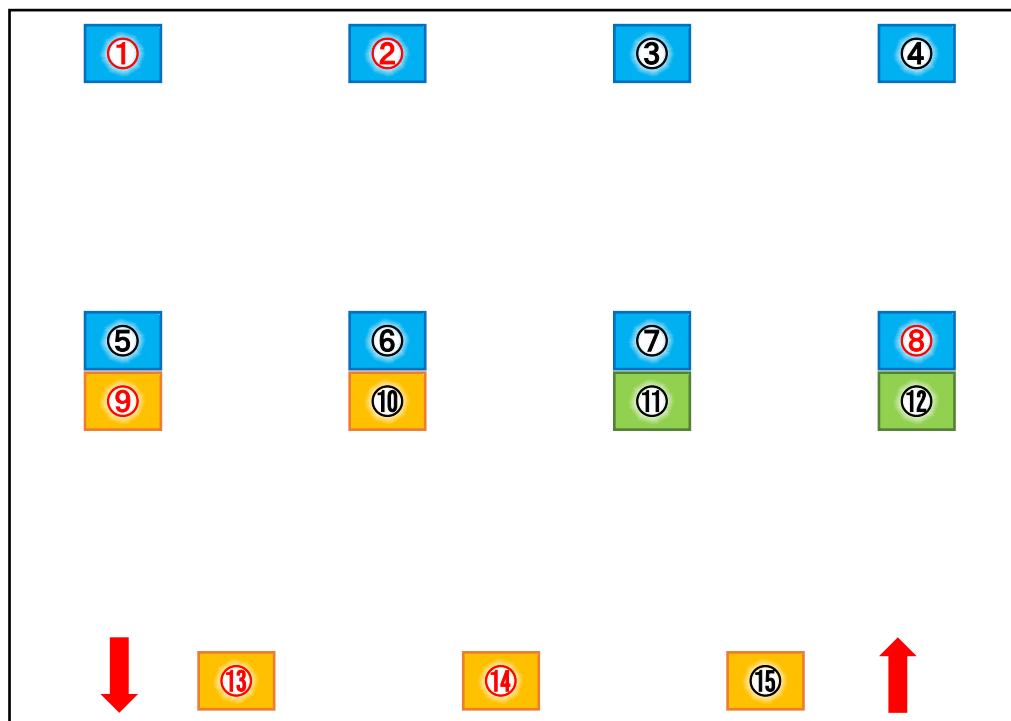


ポスターセッション会場マップ

1階 多目的研修室(小ホール)



- 発表区分:
- 1F廃炉に向けた研究開発
 - 環境回復に関わる研究開発
 - その他

【1階 多目的研修室(小ホール)】

- ①平織FRP遮蔽材の遮蔽効果と機械的特性
- ②炉材料の微細組織と強度に対する過酷事故時の熱影響
- ③燃料デブリの溶出挙動; 福島第一原子力発電所の燃料デブリと水の反応を理解するステップ
- ④廃棄物の処理・処分のための放射能分析
- ⑤レーザー光を用いた燃料デブリの遠隔・その場分析技術開発
- ⑥多核種除去設備(ALPS)で使用された吸着材の放射能を測る
- ⑦放射性元素の環境移動性に関する基礎研究
- ⑧アクティブセンシングによるRGB-Dデータからの物体認識および姿勢推定
- ⑨放射性ストロンチウムと放射性ヨウ素のICP-MS同時定量
- ⑩福島第一原子力発電所事故の影響を受けた家屋内外のダストサンプリング及び放射能分布の調査
- ⑪CLADS 環境モニタリングディビジョンの活動と今後の展望
- ⑫成果を分かりやすく発信する取り組み-福島総合環境情報サイト(FaGE!Sフェイス)
- ⑬多種類化学分析と多変量解析を併用させた敷地単位の水質クラスタリング
- ⑭レーザーアブレーション-誘導結合プラズマ質量分析計を用いる固体試料表面の強度マッピング法の開発
- ⑮福島原子力事故関連情報アーカイブ(FNAA)

【2階 生涯学習サロン】

- ⑯Core meltdown features at the early phase of an accident under postulated 1F Unit-3 conditions
- ⑰IRIDの概要
- ⑱IRIDの研究開発の概要

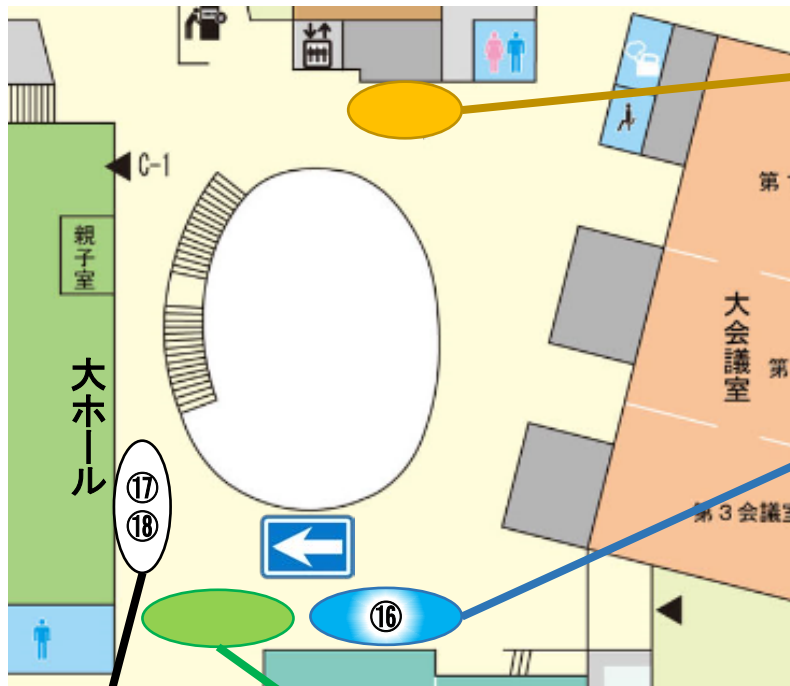
- ・マップ中の赤数字は高等教育機関による発表を示しております。
- ・配置が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。

なお、対人距離を十分に確保いただき、「密集・密接」を避けていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

展示物会場マップ

2階 生涯学習サロン

※マップは「学びの森HPより」



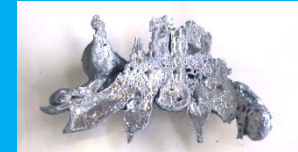
○VR(仮想現実)

1F2号機原子炉建屋内の様子をヘッドマウントディスプレイにて仮想現実体験できるもの。



○損傷試験

沸騰水型軽水炉(BWR)事故の初期段階における燃料集合体の破損・溶融挙動把握のために実施した試験。



【ポスター】

⑯Core meltdown features at the early phase of an accident under postulated 1F Unit-3 conditions

【ポスター】

⑰IRIDの概要

⑱IRIDの研究開発の概要

技術研究組合国際廃炉研究開発機構(IRID)からの出展です。

○OPSF(プラスチックシンチレーションファイバ)

機構が培ってきたファイバを用いた放射線測定技術を1F構内の排水路でのベータ核種検出に応用し、ガンマ線とベータ線を区別してリアルタイムに測定できるシステムを開発し、実際の現場へ展開したもの。

○FaCE!S(フェイス:福島総合環境情報サイト)

「福島総合環境情報サイト」は、原子力機構によるこれまでの調査データ、空間線量率やセシウム動きなどに関する数値解析の結果、そして、原子力機構に寄せられた質問への回答なども含めて統合し、体系的に整理した情報公開サイト。



・展示内容が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。

なお、対人距離を十分に確保いただき、「密集・密接」を避けていただきますよう、ご協力をお願いいたします。